

政策目標	子どもの笑顔があふれる街	重点課題	子どもが健やかに夢や希望をもって育つ環境の充実	
重点課題にかかる施策の基本方針	未来を担う子どもたちが、健やかに夢や希望を持って育つ環境づくりを進めるため、札幌らしい学校教育や子どもの社会参加を積極的に進めるとともに、ひきこもりやニートの若者の社会的自立を支援する。また、子どもと家庭の相談窓口の充実や、不登校の子どもの状況に応じた支援を行うほか、民間と積極的に連携して、子どもの育ちや学びを支える環境を整える。			えがお指標
施策名	1-2-2 健やかな育ちの推進			12 特別な配慮を要する子どもの支援体制が整っていると思う人の割合 (現状値) 41.8%(H22) (目標値) 60%(H26) 15 不登校児童・生徒の出現率 (現状値) 1.23%(H22) (目標値) 1.10%未満(H26) 16 児童虐待受付処理件数 (現状値) 478件(H22) (目標値) 430件(H26)

① 児童相談所機能を強化して、相談体制の充実を図る

【11事業 H23予算：389,222千円 H23決算：334,716千円】

想定される論点	相談体制の充実と効率化の取組 虐待の早期発見への取組 関係機関(国や道の類似機関、警察、学校、医療機関、地域等)との連携
留意事項	入所者のプライバシー保護等の観点から、市民委員による関係施設の見学等は不可。 №1の事業として実施していた「子ども安心ホットライン事業」と「スタディメイト派遣事業」については、平成24年度からは新たに小事業を設けている。

No	事業名	担当部	事業概要	H23予算 H23決算(単位:千円) ()内は主な支出内容
1	児童相談体制強化プラン推進事業費	子)児童福祉総合センター	子どもホットラインの設置、スタディメイト派遣事業の実施、区家庭児童相談室の普及啓発	H23予:9,900 H23決:6,788 (子どもホットライン設置:5,545、スタディメイト派遣事業:178、区家庭児童相談体制の強化:1,065)
2	児童相談所運営管理費	子)児童福祉総合センター	18歳未満の児童に関する相談を受け、その児童、家庭にとって効果的な処遇を図る事業	H23予:105,248 H23決:96,611 (心理療法士・調理員等非常勤職員、臨時職員に関する人件費:41,073 など)
3	児童自立支援施設運営費負担金	子)児童福祉総合センター	北海道立児童自立支援施設に札幌市の定員枠を確保するための経費	H23予:65,491 H23決:56,291 (道立児童自立支援施設の管理運営に係る事務事業費の法定外費用分の札幌市負担金)
4	児童家庭支援センター運営費補助金	子)児童福祉総合センター	児童問題を扱う地域に密着した24時間対応可能な施設である児童家庭支援センター運営費の補助	H23予:49,366 H23決:49,366 (児童家庭支援センターの運営費補助)
5	児童養護施設運営費等補助金	子)児童福祉総合センター	児童養護施設の運営費等に対する補助事業	H23予:972 H23決:983 (3団体の施設整備資金借入利子補助、及び札幌乳児院の産休等代替職員費補助)
6	家庭児童相談員費	子)児童福祉総合センター	各区の家庭児童相談員が児童に関することについての相談を受け支援を行う事業	H23予:30,824 H23決:30,138 (家庭児童相談員人件費)
7	ファミリーホーム整備費補助金	子)児童福祉総合センター	施設の新設に係る防火安全設備整備に係る費用等に対する補助	H23予:16,000千円 H23決:14,289 (ファミリーホームを1施設開設し、1施設を防火対策向上のため改築)
8	児童虐待防止対策事業費	子)児童福祉総合センター	児童虐待地域協力員の養成	H23予:9,454 H23決:8,488 (非常勤職員報酬、会場借上料等)
9	一時保護関係費	子)児童福祉総合センター	児童相談所が、児童の安全の確保、児童の処遇の参考とするために行う児童の一時保護	H23予:71,426 H23決:68,236 (非常勤職員人件費、研修経費(専門里親研修、養育里親研修)、普及啓発事業費等)
10	里親関係費	子)児童福祉総合センター	里親の新規開拓、認定および研修	H23予:5,332 H23決:5,025 (里親研修の施設実習費、札幌市里親会への里親相互援助事業・普及啓発事業の委託費 など)
11	補助金(里親)	子)児童福祉総合センター	札幌市里親会に対する事業費の一部及び里親賠償責任保険保険料の補助	H23予:250 H23決:250 (里親会事業補助:200、里親会賠償保険料:50)
12	[23年度で事業終了] [緊急雇用対策事業] 児童養護施設等職員資質向上事業費	子)児童福祉総合センター	児童養護施設等職員の資質向上をサポートする事業	H23予:24,959 H23決:12,540 (施設運営の安定性を確保するための人員補填等の経費)

② 青少年の健全育成を促す

【2事業 H23予算：73,377千円 H23決算：71,481千円】

想定される論点	少年育成指導員の配置効果 交付金の使途と効果			
留意事項	№13少年育成指導員の配置については、平成22年度の市民評価(事業仕分け)において見直しとの判定結果を受け、平成23年度から配置数等の見直しを実施したところ。			
No	事業名	担当部	事業概要	H23予算 H23決算(単位:千円) ()内は主な支出内容
13	[H22事業仕分け対象事業] 少年育成指導員費	子)子ども育成部	少年非行の未然防止及び健全育成に係る指導業務に関する経費	H23予:45,653 H23決:44,076 (少年育成指導員の人件費・事務費)
14	交付金	子)子ども育成部	札幌市青少年育成委員会に対する交付金の交付事業	H23予:27,724 H23決:27,405 (交付金:26,898、青少年育成委員会連絡協議会への交付金(ボランティア保険料:515))

③ 一人一人の学びの実現を図る支援

【6事業 H23予算：373,801千円 H23決算：364,674千円】

想定される論点	関係機関(国や道の類似機関、学校、医療機関、NPOなどの民間活動団体、地域等)との連携 未然防止の取組 不登校への対応に係る各事業の連携 人材確保と資質向上			
留意事項	スクールカウンセラー活用事業及びスクールソーシャルワーカー活用事業については、国庫補助事業となっており、それぞれ予算額の1/3の補助を受けて実施している。			
No	事業名	担当部	事業概要	H23予算 H23決算(単位:千円) ()内は主な支出内容
15	スクールカウンセラー活用事業費	教)学校教育	児童生徒の不登校問題等に対応するため、すべての小・中・高等学校にスクールカウンセラーを配置する。	H23予:223,681 H23決:221,113 (スクールカウンセラー報酬、スクールカウンセラー連絡協議会会場使用料等)
16	スクールソーシャルワーカー活用事業費	教)学校教育	スクールソーシャルワーカーを活用して、関係機関等との連携のもと問題を抱える児童生徒に支援を行う。	H23予:5,230 H23決:5,230 (スクールソーシャルワーカー謝金、傷害保険料等)
17	特別支援教育支援員活用事業	教)学校教育	特別な教育的支援の必要な児童生徒に対する学びのサポーターによる直接支援を行う。	H23予:104,400 H23決:102,661 (学びのサポーター謝金、研修講師報酬、ボランティア活動保険料等)
18	不登校対策事業費	教)学校教育	不登校児童生徒の学校復帰を目指し、教育相談や学習支援を行っている。	H23予:33,440 H23決:33,010 (不登校対策相談員への報酬)
19	市立札幌大通高等学校支援事業費	教)学校教育	市立札幌大通高等学校に「学校応援団生徒支援本部」を設置しさまざまな問題を抱える生徒の支援を行う。	H23予:5,500 H23決:2,119 (諸謝金、旅費、印刷製本費、消耗品費、図書購入費、保険料)
20	[23年度で事業終了] 子どもの学びの環境づくり調査研究費	子)子ども育成部	子どもの居場所(フリースペース)、フリースクールの実態等を調査し、今後の行政による支援の在り方等について研究する。	H23予:1,550 H23決:541 (支援のあり方に係る調査:541)

④ 市の裁量の余地が乏しい義務的経費【1事業 H23予算：2,552,466千円 H23決算：2,507,256千円】

想定される論点	児童福祉施設数と入所児童数			
留意事項	法定事業であり、札幌市の裁量は乏しい。			
No	事業名	担当部	事業概要	H23予算 H23決算(単位:千円) ()内は主な支出内容
21	児童福祉施設措置費	子)児童福祉総合センター	児童福祉施設への児童の措置に伴う「措置費」の支弁	H23予:2,552,466 H23決:2,507,256 (児童福祉施設・里親への措置費:2,506,195、児童福祉施設・里親への市単事業費:1,061)